

紙面への変遷3

《支部等輪番制による執筆分担》

石毛編集委員長、根古谷編集長、白石編集長により、「会員のための会報づくり」で会員にも執筆してもらい、同窓会員に興味を持って見てもらえる紙面づくりに様々な構成の工夫がなされた。

その後、大塚編集長になり、さらに改善が進んだ。それまで、執筆内

編☆集☆後☆記

原稿が届くと国語辞典や表記辞典などを脇に置いて、文字数を考慮しながら校閲をする。校正も数回行う。編集委員の仕事量は思いの外に多い。その中で、これまで編集委員が最も苦勞していたのは、執筆者を選ぶことである。特集テーマがあり、それにふさわしい執筆者を選ぶの

卒業生数・同窓会員数・同窓会予算の推移

決算単位：(円)

年度	卒業生数	卒業生累計	経常費決算	年度	卒業生数	卒業生累計	経常費決算
昭和47年度	454	21,118	-	平成9年度	485	34,592	3,387,625
昭和48年度	426	21,544	-	平成10年度	463	35,055	3,339,379
昭和49年度	449	21,993	-	平成11年度	554	35,609	3,519,126
昭和50年度	467	22,460	-	平成12年度	540	36,149	2,935,368
昭和51年度	492	22,952	-	平成13年度	581	36,730	3,080,000
昭和52年度	486	23,438	-	平成14年度	454	37,184	3,409,188
昭和53年度	529	23,967	-	平成15年度	476	37,660	4,205,458

同窓会の活動

同窓会報17号「教育学部創立百四十周年」特別号発行
教育学部創立百四十周年記念行事

★第12代同窓会会長 貫井 正納

教職サポートルーム移設
(1号館東側から西側へ)



集団面接の練習



記念誌編集委員会
(委員長大塚昌男)



同窓会報が124号から全面カラー化(28年6月)
印刷地方支部活動開始

大学・教育学部の動向

幼稚園教員養成課程に保育士養成課程開設
附属教員養成開発センター設置(附属教育実践総合センターを改組)
特別支援教育特別専攻科廃止
小学校教員養成課程選修名変更
中学校教員養成課程入学定員改定(85名)
国際教養学部新設 スポーツ科学課程、生涯教育課程の学生募集停止



千葉大学創立70周年
記念式典令和元年11月



新しい幼稚園教育要領開始
学習指導要領改訂「主体的・対話的で深い学び」

千葉大学マスコット誕生



千葉大学創立70周年記念

ニジシ(西千葉) 一うさぎ
イノ(教員) 一かめ
マツ(松) 一さめ

国の動き

平成 29 30

① 教職サポートルーム活動の実施

志願書の記載、個人面接(討論)、模擬授業、論文等について、学生が受験する自治体や校種に即した相談に対応している(基本相談日時・月曜日から金曜日。午後2時から5時迄)。



相談日予約のために
早朝から並ぶ学生



廊下にも教員採用試験関係
の資料を掲示

同窓会会長講話



同窓会副会長講話



教員採用選考試験対策セミナー

② 教員採用選考対策ガイダンスの実施

主会場は大講義室。教員採用選考についての全体指導を実施。また、壇上での模擬授業や面接のロールプレイも実施。さらに、12月には、3年生と大学院生を対象に、当該年度の合格者を招いて、合格者体験発表会と合格者相談会を実施し、より具体的な対策を紹介している。



12月に当該年度合格者が体験発表。自治体別、校種別に実施



壇上で校種別に模擬授業実践



全体指導
面接のロールプレイの後、
全体指導



全体指導
全体指導では、教員採用対策の
ポイントも紹介